DENON

スピーカーシステム

SC-A7L2
SC-C7L2
SC-T7L2

取扱説明書

安全にお使いいただくために―必ずお守りください。

- お買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになった後は後日お役に立つこともありますので、必ず保存してください。

総目次

ご使用になる前に

安全上のご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ずよくお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その絵表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

【絵表示の例】

△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警告

❏ 安全上お守りいただきたいこと

万一異常が発生したら、電源プラグをすぐに抜く

電源プラグをコンセントから抜け

煙が出ている、変なにおいがする、異常な音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにアンプの電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼ください。
お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

水が入ったり、濡らしたりしないように

雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
火災・感電の原因となります。

内部に異物を入れない

バスレフダクト孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。万一内部に異物が入った場合は、まずアンプの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

キャビネット（スピーカー）を外したり、改造したりしない

この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

落としたり、キャビネットを破損した場合は

まずアンプの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

❏ 取り扱いについて

風呂・シャワー室では使用しない

水場での使用禁止

火災・感電の原因となります。

この機器の上に花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や水などが入った容器を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

この機器の上に小さな金属物を置かない

万一内部に異物が入った場合は、まず本機と接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

❏ 安全上お守りいただきたいこと

機器の接続は説明書をよく読んでから接続する

アンプを接続する場合は、アンプの電源を切り、取扱説明書に従って接続してください。また接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

電源を入れる前には音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

❏ 置き場所について

次のような場所には置かない

火災・感電の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるようなところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど高温になるところ

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

❏ 取り扱いについて

長時間音が歪んだ状態で使用しない

本機が発熱し、火災の原因となることがあります。

この機器に乗ったり、ぶら下がったりしない

特に幼いお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

重いものをのせない

機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

移動させる場合は

まずアンプの電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続コードを外してからおこなってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

この機器の上にテレビなどを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

❏ お手入れについて

5 年に一度は内部の掃除を

販売店などにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前におこなうと、より効果的です。
なお、内部の掃除費用については販売店などにご相談ください。

取り扱い上のご注意

設置の際のご注意

スピーカーシステムの音質は、部屋の大きさ・形態（洋室、和室）・設置のしかたなどの影響を受けやすいため、設置については次のことにご注意ください。

- 本機を直接床に設置すると低音が不自然に強調される場合があります。そのときはコンクリートブロックなどの固い台の上に設置してください。
- 本機をレコードプレーヤーと同じ台や棚の上に設置するとハウリングを起こすことがありますので、ご注意ください。
- 本機の近くに磁石もしくは磁石を備えた家具や器具などが置かれている場合、本機との相互作用により、テレビに色むらを発生させる場合がありますのでご注意ください。

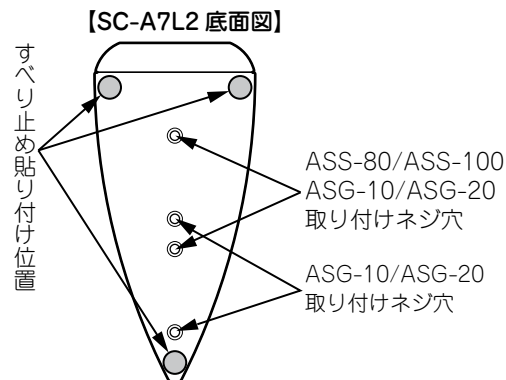
警　告

- 天井や壁への取り付けは安全性確保のため、専門施工業者へ依頼してください。
- スピーカーケーブルを足や手に引っ掛けて本機を落下させることのないように、ケーブルは必ず壁などに固定してください。
- 取り付け後は必ず安全性を確認してください。
また、その後定期的に落下の可能性がないか安全点検を実施してください。取り付け場所、取り付け方法の不備によるいかなる損害、事故についても当社はいっさいその責を負いません。

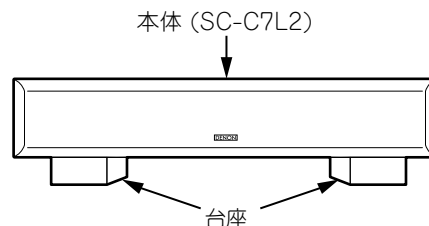
本書に使用しているイラストは取り扱い方法を説明するためのもので、実物と異なる場合があります。

設置のしかた

❑ SC-A7L2

付属のすべり止め（3 枚）を下図のように本機の底面に貼り付けてください。

【スタンドまたはブラケットに取り付ける場合】
本機の底面のネジ穴（60mm 間隔）は別売りの ASS-80/ASS-100（床置きスタンド）、ASG-10（天井吊りブラケット）、ASG-20（壁掛け、天井吊りブラケット）に取り付けることができます。取り付けの際は、ブラケットやスタンドの説明書に従い、十分注意してしっかりと取り付けてください。

❑ SC-C7L2

付属品の台座を利用して下図のようにご使用ください。

- 別売りのブラケットを用いて壁掛けや天井吊りにすることもできます。壁掛けや天井吊りに使用する場合は、本機の左右のネジ穴にブラケットを正しく取り付けておこなってください。

【ブラケットに取り付ける場合】
両側の面のネジ穴（60mm 間隔）は別売りの ASG-7L(壁掛けブラケット) に取り付けることができます。取り付けの際は、ブラケットの説明書に従い、十分注意してしっかりと取り付けしてください。

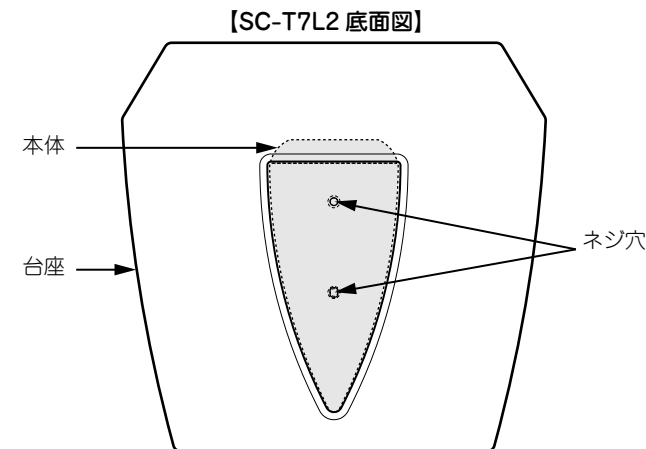
- 左右の面のネジ穴を使用しないときは、お好みにより付属のカラーラベルで孔をふさいでください。
- 本機は横置き専用です。縦置きにはしないでください。

❑ SC-T7L2

【台座の取り付けかた】

① お手持ちの＋字ドライバーを用意してください。
② 本体を上下逆さまにします。
③ 本体底面のネジ穴（2 カ所）と台座の孔（2 カ所）を合わせ、付属のネジをしっかり締め付けます。

【SC-T7L2 底面図】

本体
台座
ネジ穴

ご注意

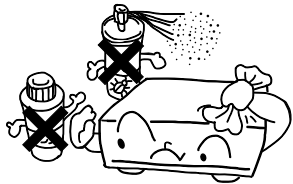
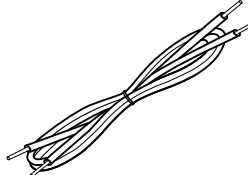
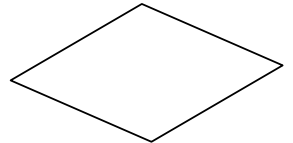
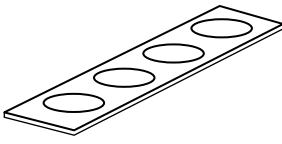
台座を取り付ける際には、誤って落としてけがなどしないように、取り扱いには十分注意してください。

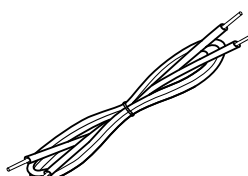
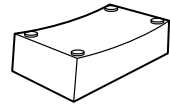
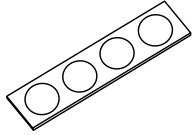
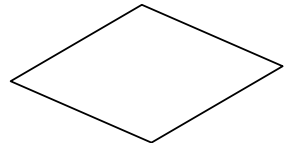
ご使用になる前に

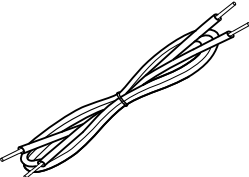
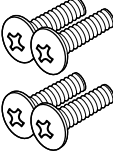
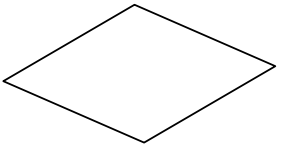
外観仕上げについて

- 木目柄モデルのキャビネットの表面には天然木材から作られた部材を使用しています。そのために色や柄は自然のままであり、他にひとつとして同じ色柄のものはありません。塗装や最終仕上げでは当社の厳しい品質基準で管理しておりますので、ご安心してご使用ください。
- ホワイトモデルのキャビネットの表面に直射日光を当てますと変色する場合がありますが、キャビネットの品質に影響することはありません。
- 本体は塗装と研磨を何度も繰り返して仕上げております。このため、まれに塗料の破片や研磨粉が付着している場合がありますが、性能上は問題ありませんので安心してご使用ください。これらが外観面にある場合は、傷が付かないようにそっと付属の拭き布で拭き取ってください。

お手入れのしかた

- キャビネットや操作パネル部分の汚れを拭き取るときは、柔らかい布または付属の拭き布を使用して軽く拭き取ってください。
  ※化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質したり変色することがありますので使用しないでください。

その他のご注意

- アンプにはいろいろなスピーカー出力端子があります。お使いになるアンプの取扱説明書を確認してください。
- アンプの音量を極端に大きくして歪んだ音のまま再生することは、アンプやスピーカーにとってダメージになる場合があります。適正な音量でお楽しみください。
- 本機を移動させる場合、サランネット越しにスピーカー部表面に強い力を加えると、スピーカーを破損させてしまうことがありますので、ご注意ください。

付属品について

ご使用の前にご確認ください。

❏SC-A7L2

スピーカーケーブル………1 本 （ケーブルの長さ：約 10m）	拭き布………1 枚
すべり止め（1 シート 4 枚）………1 枚	取扱説明書（本書）………1 冊 製品のご相談と修理・サービス窓口一覧表…1 枚 保証書【梱包箱に添付】

❏SC-C7L2

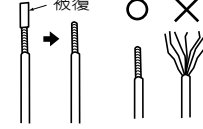
スピーカーケーブル………1 本 （ケーブルの長さ：約 3m）	台座………2 個
カラーラベル（1 シート 4 枚）………1 枚	拭き布………1 枚

取扱説明書（本書）………1 冊
製品のご相談と修理・サービス窓口一覧表………1 枚
保証書【梱包箱に添付】

❏SC-T7L2

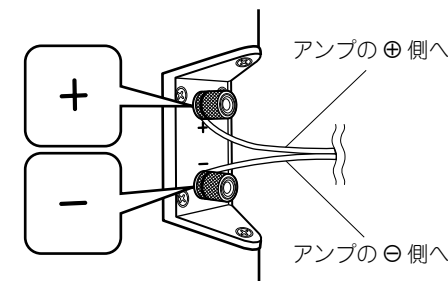
スピーカーケーブル…………2 本	台座…………………………………2 枚
（ケーブルの長さ：約 3m）	
台座取り付けネジ……………4 本	拭き布………………………………1 枚
取扱説明書（本書）……………………………………………………………1 冊 製品のご相談と修理・サービス窓口一覧表 ……………………………1 枚 保証書【梱包箱に添付】	

接続のしかた

接続の際はアンプの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

- スピーカーシステム背面の入力端子（右図参照）とアンプのスピーカー出力端子を付属の接続コードで接続します。
- 左チャンネルのスピーカーシステムはアンプの L 端子へ、右チャンネルのスピーカーシステムはアンプの R 端子へ、極性（+、−）を確認して接続します。
- 極性を間違えると、位相が変わったり低音域のない不自然な再生音になってしまいます。

ご注意

スピーカーシステムをアンプに接続する場合は、必ずアンプの電源を切ってからおこなってください。

- スピーカーシステム背面の入力端子（下図参照）とアンプのスピーカー出力端子をスピーカーケーブルで接続します。

1. スピーカーケーブルの先端の被覆をはずし、指でしっかりよじります。

2. 端子を左に回してゆるめ、接続コードをスピーカー端子の穴に差し込みます。

3. 端子を右に回して締めつけます。芯線部分が穴からはみ出ていないか確認してください。

接続が終わったら、スピーカーケーブルを軽く引っ張り、確実に接続されているか確認してください。

ご注意

スピーカーケーブルの芯線どうしを接触させないでください。アンプの回路がショートし､故障の原因になります。

ステレオ音のエチケット

- 隣り近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。
- 特に静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。

その他について

サランネットのはずしかた

- スピーカーシステム前面のサランネットは、取り外すことができます。
- 取り外すときは、サランネットの両側を持って手前に引いてください。
- 取り付けるときは、サランネットの穴部とキャビネットの突起を合わせて押し込んでください。

保証とサービスについて

1 この商品には保証書が添付されております。
保証書は所定事項をお買い上げの販売店で記入してお渡し致しますので、記載内容をご確認のうえ大切に保存してください。

2 保証期間は、お買い上げ日より１年間です。
万一故障した場合には、保証書の記載内容により、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口が修理を申し受けます。
但し、保証期間内でも保証書が添付されない場合は、有料修理となりますので、ご注意ください。
詳しくは、保証書をご覧ください。
※ 修理相談窓口については、付属品『製品のご相談と修理・サービス窓口一覧表』をご参照ください。

3 保証期間後の修理については、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理致します。

4 本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後８年です。

5 お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

6 この商品に添付されている保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

7 保証および修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。
※ 当社製品のお問い合わせについては、お客様相談窓口にご連絡ください。
詳しくは、付属品『製品のご相談と修理・サービス窓口一覧表』をご参照ください。

主な仕様

❑ SC-A7L2

形式：	2ウェイ・2スピーカー 防磁設計、密閉型
再生周波数域：	80Hz ～ 90kHz
入力インピーダンス：	6 Ω
最大許容入力：	60W（JEITA）、120W（PEAK）
平均出力音圧レベル：	84dB（1W・1m）
クロスオーバー周波数：	5kHz
スピーカーユニット：	ウーハー （8cm/D.D.L. コーン形× 1） スーパーツィーター （2.5cm/ダイレクトドライブ方式×1）
寸法：	85（幅） 180（高さ） 179（奥行き）mm
質量：	1.3kg

❑ SC-C7L2

形式：	2ウェイ・3スピーカー 防磁設計、密閉型
再生周波数域：	55Hz ～ 90kHz
入力インピーダンス：	6 Ω
最大許容入力：	60W（JEITA）、120W（PEAK）
平均出力音圧レベル：	86dB（1W・1m）
クロスオーバー周波数：	5kHz
スピーカーユニット：	ウーハー （8cm/D.D.L. コーン形× 2） スーパーツィーター （2.5cm/ダイレクトドライブ方式×1）
寸法： （( ) は台座を含まない寸法）	450（450）（幅） 最大 125（85）（高さ） 最大 180（179）（奥行き）mm
質量： （( ) は台座を含まない質量）	2.6（2.4）kg

❑ SC-T7L2

形式：	2ウェイ・5スピーカー 防磁設計、音響管方式
再生周波数域：	40Hz ～ 90kHz
入力インピーダンス：	6 Ω
最大許容入力：	80W（JEITA）、160W（PEAK）
平均出力音圧レベル：	87dB（1W・1m）
クロスオーバー周波数：	5kHz
スピーカーユニット：	ウーハー （8cm/D.D.L. コーン形× 4） スーパーツィーター （2.5cm/ダイレクトドライブ方式×1）
寸法： （台座含む）	280（幅） 1208（高さ） 270（奥行き）mm
質量： （台座含む）	6.6kg

※ JEITA：（社）電子情報技術産業協会が制定した規格です。

※ 仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

株式会社デノンコンシューマー マーケティング

本　社　〒104-0033 東京都中央区新川 1-21-2
茅場町タワー 14F

お客様相談センター　TEL：045-670-5555

【電話番号はお間違えのないようにおかけください。】

受付時間　9：30〜12：00、12：45〜17：30
（弊社休日および祝日を除く、月〜金曜日）

故障・修理・サービス部品についてのお問い合わせ先（サービスセンター）については、次の URL でもご確認できます。
http://denon.jp/info/info02.html

後日のために記入しておいてください。

購入店名：	電話（　　-　　-　　）
ご購入年月日：　　年　　月　　日	

Printed in China　00D 511 4715 105